

木造住宅の耐震改修工法

[名 称] 木造 SRF 接合部補強工法	評価番号	J-004
	評価年付日	平成 24 年 3 月 15 日
[申請者] 構造品質保証研究所株式会社	[他機関での評価など] (財)日本建築防災協会	

◆ 補強方法の概要

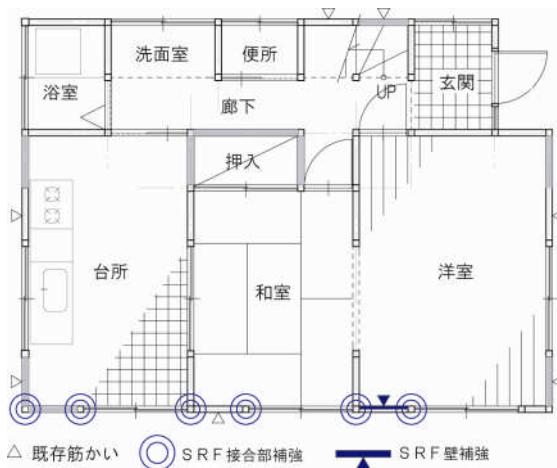
木造 SRF 接合部補強工法は、ポリエステル製の補強材をウレタン系接着剤で部材表面に接着することにより、接合部の耐力を付与する工法です。



◆ 工法の特徴

- ①木造に穴をあけません。
- ②特殊な工具や技能を必要としません。
- ③求める耐力に応じて、補強の方法を選択できます。定着長を長く取ったり、巻き付けることで大きな荷重・変形に耐えることも可能です。
- ④補強後にホチキス、釘を打つことができます。
- ⑤溶剤を含まないので刺激臭がありません。人と環境にやさしい補強です。

◆ 施工事例



◎概 要

建築年：昭和 54 年
規 模：2 階 90.67 m²
耐震性能：工事前 0.66
 工事後 1.02
工事期間：2 週間
施工時期：平成 22 年 5 月
工事費用：97 万円
(一部リフォーム)

[問い合わせ先] 構造品質保証研究所株式会社 URL : <http://www.sqa.co.jp>
〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-7-10 TEL : 03-5214-3431 FAX : 03-5214-3432